

1 農業の食料供給力の強化

農業産出額
R2:1,898 → R7:2,000億円

① 経営力の高い担い手と新規就農者の確保・育成

◆ 農地の集約化の促進と企業の経営体の育成

- ・法人化や経営継承、組織の統合・連携
- ・企業の経営への転換
- ・分散する農地の集約

◆ 女性起業活動のトップランナーの育成

- ・企業と連携した6次化商品の開発
- ・直売所の新たな運営スタイル
- ・漬物製造への支援

◆ 多様なルートからの新規就農者の確保・育成

- ・新規参入者向けに好条件の農地を確保
- ・就農後の早期経営安定
- ・新規就農者数

R2:252 → R7:310人

② 持続可能で効率的な生産体制づくり

◆ スマート技術導入の加速化

- ・スマート農機の導入促進
- ・栽培データのデジタル化

◆ スマート農業を支える基盤整備の推進

- ・農地の大区画化やICTを活用した農業水利施設の管理
(遠方監視・操作システム)

◆ 環境保全型農業の普及拡大

- ・有機農業や減農薬・減化学肥料栽培への支援

スマート技術で
「限界突破」



③ マーケットに対応した複合型生産構造への転換

- ・園芸メガ団地 R3:50 → R7:60団地

- ・大規模畜産団地 R3:52 → R7:62団地

- ・中山間連携産地
- ・単収向上運動の展開

- ・災害に強い果樹産地づくり

咲き誇る農業プラン

- ◆ 夢ある園芸産地創造事業
- ◆ 夢ある畜産経営
ステップアップ支援事業
- ◆ 6次産業化施設整備支援事業

所得に直結する
ブランド化

④ 戦略的な米生産と水田のフル活用の推進

- ・「サキホコレ」の本格デビュー
- ・過剰在庫の解消に向けた作付転換の推進

⑤ 農産物のブランド化と流通・販売体制の整備

- ・「秋田牛」や「比内地鶏」の家庭消費の拡大など販路の多元化
- ・大玉紅あかりなど 輸出向け商品の開発

2 林業・木材産業の成長産業化

① 次代を担う人材の確保・育成

- ・無料職業紹介所を通じた林業従事者の確保
- ・秋田林業大学を核とした即戦力となる人材の育成
- ・林業現場でのデジタル対応

② 再造林の促進

- ・林業経営体への造林地集積
- ・再造林率 R2:28 → R7:50%
- ・低コスト・省力造林技術の開発・普及
苗木供給体制の強化

③ 木材の生産・流通体制の整備と利用の促進

◆ 原木供給力と流通体制の強化

- ・既存路網の改良による原木搬出の効率化
- ・県産材使用住宅への支援
- ・県産材サプライチェーンの強化

◆ 非住宅分野など県産材の新たなマーケットの拡大

- ・畜舎や倉庫等への活用
- ・米国への製材品輸出促進

3 水産業の持続的な発展

① 次代を担う人材の確保・育成

- ・経営力強化に向けた操業の効率化支援
- ・あきた漁業スクールを通じた新規就業者の確保・育成

② つくり育てる漁業の推進

- ・環境変化を見据えた収益性の高い魚種の種苗生産・育成 (トラフグ・キジハタ等)
- ・県魚ハタハタの新たな資源管理
- ・つくり育てる漁業対象種生産額

R2:457 → R7:541百万円

③ 漁業生産の安定化と水産物のブランド化

- ・漁業所得の安定に向けた蓄養殖の推進 (ブリ・サーモン等の試験)
- ・オンラインによる漁師直売



4 農山漁村の活性化

① 中山間地域における特色ある農業の振興

- ・キラリと光る特産物づくり (観光等 他業種との連携)
- ・新しい兼業スタイルの普及 (半農半X等)

農村に留まる
仕組みづくり

② 安全・安心な地域づくりと施設の長寿命化の推進

- ・農業用ため池の耐震化や田んぼダムの拡大
- ・山地災害の防止
- ・漁港施設の機能強化

